

初志貫徹。困った”を見逃さない

横浜市会議員 伏見ゆきえ

皆さんは、これからの子育てしたいまちを実現します。

横浜の都市像をどのような「2点」に注目してに考えていますか？

地域交通公共計画
パブリコメを募集

市では現行の「横浜都市計画マスタープラン」が2025年で目標

横浜市では地域に適した交通サービスの充実を

「横浜都市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」の事務局長を務めています。改定のポイント
は「横浜市が率先して脱炭素社会を実現する」「各地域の魅力を高め、

横浜市では地域に適した交通サービスの充実を図るため「横浜地域公共交通計画」の策定を進め、1月20日(月)まで市民意見(パブリックコメント)を募集します。
この募集の背景には高齢者の増加をはじめ、駅・バス停までの距離や坂道などの地理的負担、高齢者の外出や子どもの習い事へのマイカー以外の移動手段を望む声が高まっています。

「何か」――。建築・都市整備・道路委員会の委員長として、皆さんが安全・安心に利用できる交通サービスの提供を図っていきます。

10年の節目を迎え

2015年に初当選をして、今年で10年。市議を目指した時の「私が大変だと感じた経験の多くは、誰かも経験している。これから直面する人もいるかもしれない。あの時に困ったことを、これから困らなくてよいように、少しでも変えていきたい」という思いは、年を重ねるごとにより強くなっています。

今年も小さな「困った」を見逃さず地域の声をしっかりと行政に伝え、スピード感ある課題解決に取り組みます。



伏見ゆきえ

1968年川崎生まれ横浜育ち。私立横浜女子高卒業後、産科医院、ヤクルトレディーなどを経て2015年に横浜市会議員初当選。現在2期目。
連絡事務所／〒244-0816 戸塚区上倉田町390-1表ビル1-B ☎045・443・5757／03045・443・5671／Facebookで日々の活動更新中!